



受講者募集【5月3日(金)～5月22日(水)】



さいたま市

# 地域社会の中の ダイバーシティ(多様性)

@埼玉大学

大学生と一緒に授業を受け  
多様性が尊重される地域に向けて  
学生と考え、発表をしてみませんか

※発表後、市議会議員・事業者  
によるコメントを予定しています！



講師

・瀬山 紀子 氏 (埼玉大学ダイバーシティ推進センター准教授)

大学院で社会学・ジェンダー論を専攻後、大学等で講師をしながら台東区、港区、埼玉県の男女共同参画推進センターで事業コーディネーターとして勤務。2022年6月より現職。共著書：『障害があり女性であること:生活史からみる生きづらさ』(2023)、『災害女性学をつくる』(2021)。

・河合 麻美 氏 (特定非営利活動法人ReMind 代表理事)

さいたま赤十字病院で理学療法士として25年間勤務し、医療と地域を繋ぐ活動がしたいと2019年NPO法人ReMindを設立。「町の保健室」や「オンライン健康居酒屋」等の活動を通じて、障がいがあってもなくても誰もが安心して暮らせる包含社会を目指して活躍中。

● 日時 5月29日～7月10日  
毎週水曜日 全7回  
10時40分～12時10分

● 対象 市内在住・在勤・在学の女性  
全日程参加できる方

● 定員 10名(先着順)  
託児あり15名程度



詳細は  
こちら！

→裏面もあります



# 地域社会の中のダイバーシティ

女性が日々の生活の中で、あるいは人生の節目において感じる悩みや疑問は、個人的なこととして矮小化され、あるいは当事者の自己責任とされることが多いが、実は地域や社会の課題である。本講座では一人ひとりの日々の暮らしと、社会の制度やまちのあり方が密接に関連することに気づき、望むことを形にする場をめざす。また、ワークショップを通じて、共通の関心事を持つ女性とつながるきっかけを提供する。

日程	内容	講師	詳細
1 5/29	講義&グループワーク	瀬山氏	<女性の参画>というテーマを考える 女性の社会参画の現状 意思決定/経済・政治分野
2 6/5	ゲスト講師 講義 「地域課題を解決する実践について」	河合氏	障がいがあってもなくても誰もが安心して暮らせる 包含社会を目指して
3 6/12	グループ/テーマの決定	瀬山氏	参加者でグループづくり・関心のあるテーマを決める
4 6/19	テーマについてのディスカッション	瀬山氏	参加者同士で、テーマについて調べてきたことを出し合う
5 6/26	テーマについてのディスカッション	瀬山氏	参加者同士で、テーマについて深める・課題発表に向けた準備
6 7/3	課題発表の準備	瀬山氏	参加者同士で、課題発表の準備・練習
7 7/10	発表&講評	瀬山氏	課題発表・講評・ふり返り 【講評者】 ・さいたま市議* ・イクボス共同宣言事業者**

\*さいたま市女性の活躍を推進する議員連絡会（さいたまミモザの会）の協力による

\*\*さいたま市がイクボスの精神と働き方の見直しを地域社会全体に広げていくことをめざして行う「さいたまイクボス共同宣言」に参加している市内事業者

## 募集概要

日時	5月29日～7月10日 毎週水曜日 全7回 10:40～12:10分	対象	市内在住、在勤、または在学の女性 全日程参加できる方 ※男子学生も受講する可能性があります。
会場	埼玉大学 (さいたま市桜区下大久保255)	定員	10名程度 (先着順)
費用	無料	託児	生後6か月～未就学のお子様5名程度 (要申込)
申込方法	5月3日(金)～5月22日(水) 申込フォームで受付 詳細をHPでご確認のうえ、お申込みください (過去の実施報告書も掲載しています) <a href="https://www.city.saitama.lg.jp/006/010/002/004/p113820.html">https://www.city.saitama.lg.jp/006/010/002/004/p113820.html</a>		



◎お問合せ先◎ ※講座のお申込みはHPの申込フォームより受け付けております。

さいたま市男女共同参画推進センター（愛称：パートナーシップさいたま）

TEL：048-643-5816 FAX：048-643-5801

E-mail：danjo-kyodo-kikaku@city.saitama.lg.jp

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-18 シーノ大宮センタープラザ3階

